

# 組合員のみなさん！

# あなたの 「困った」に こたえます！

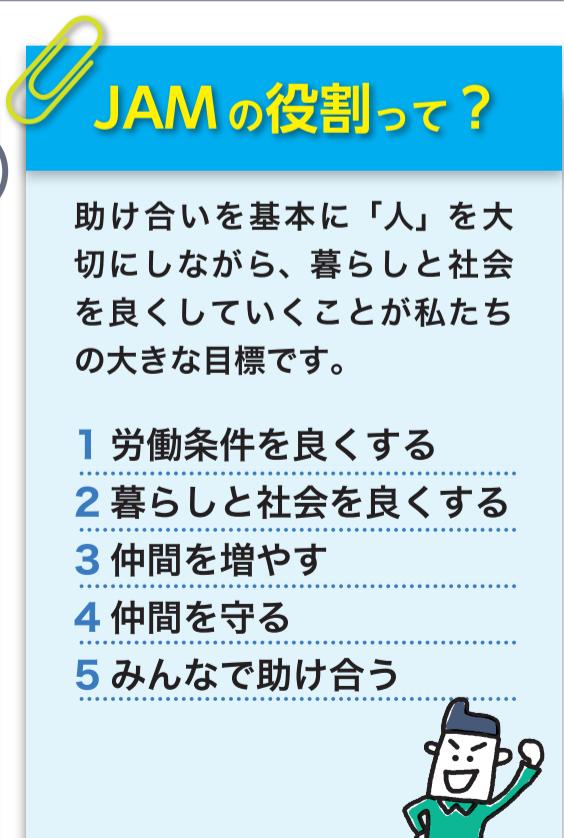
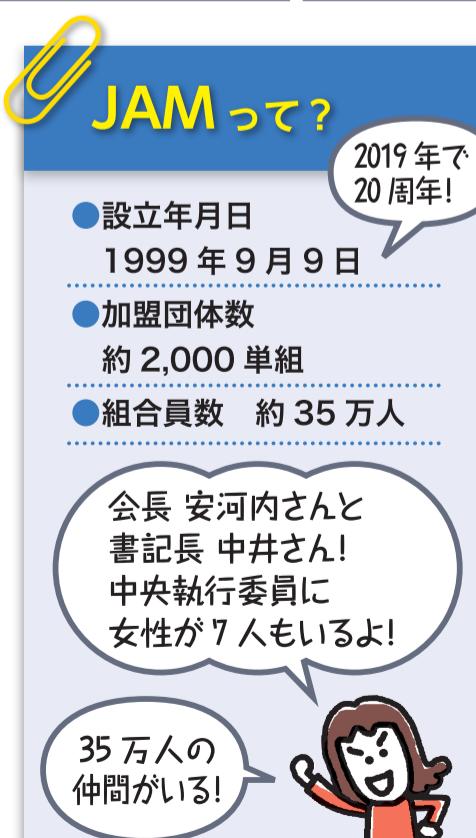
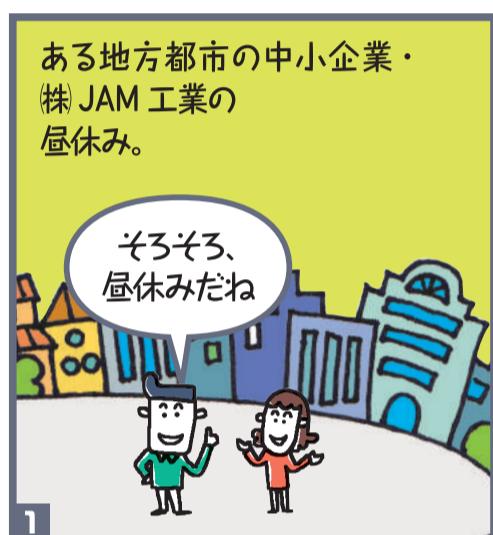
あなたの  
「困った」に  
とことん  
向き合います！

私たちには、  
田中ひさやさんが  
いる！編



組合員のみなさん！毎日のお仕事、お疲れさまです。

私たち JAM は、労働組合として、助け合いを基本に「雇用と暮らしを守る」取り組みをしています。職場では、労働条件の改善を求めて会社と交渉を行ったりしていますが、保育や介護のこと、年金や医療のことなど、企業との交渉だけでは解決できないこともいっぱい…。ここ(株) JAM 工業でも、ベテラン・新人・組合役員のみなさんで、さまざまな問題が話し合われようとしています。



困ったこと、不公平なこと、おかしいなと思うことは、声に出して言おう！

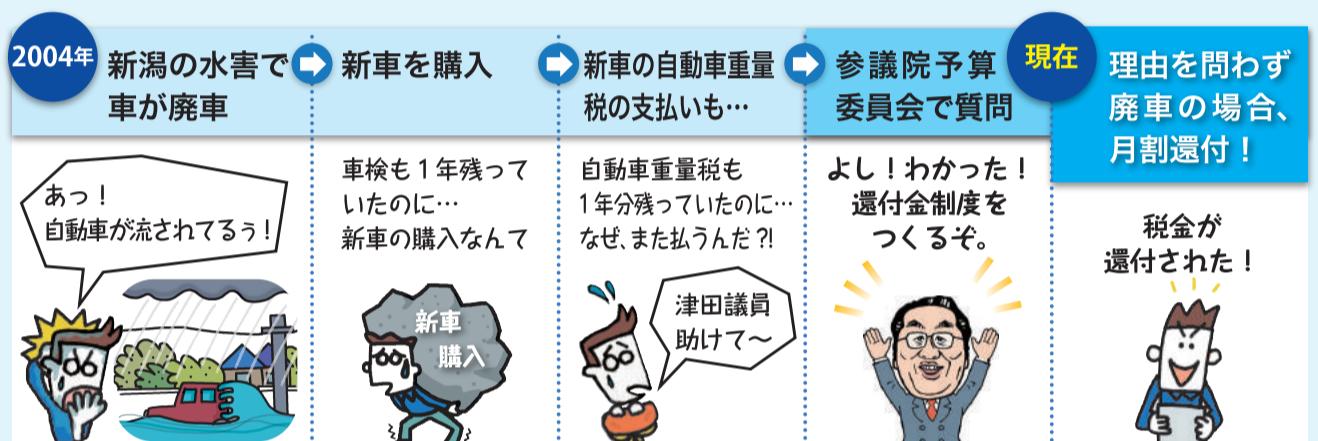
# 35万人の仲間とつながろう！ 声をあげ、力をあわせて、社会をかえていこう！



## 仲間の代表が国会にいたから出来たこと！

### 1 自動車重量税還付法案が成立！

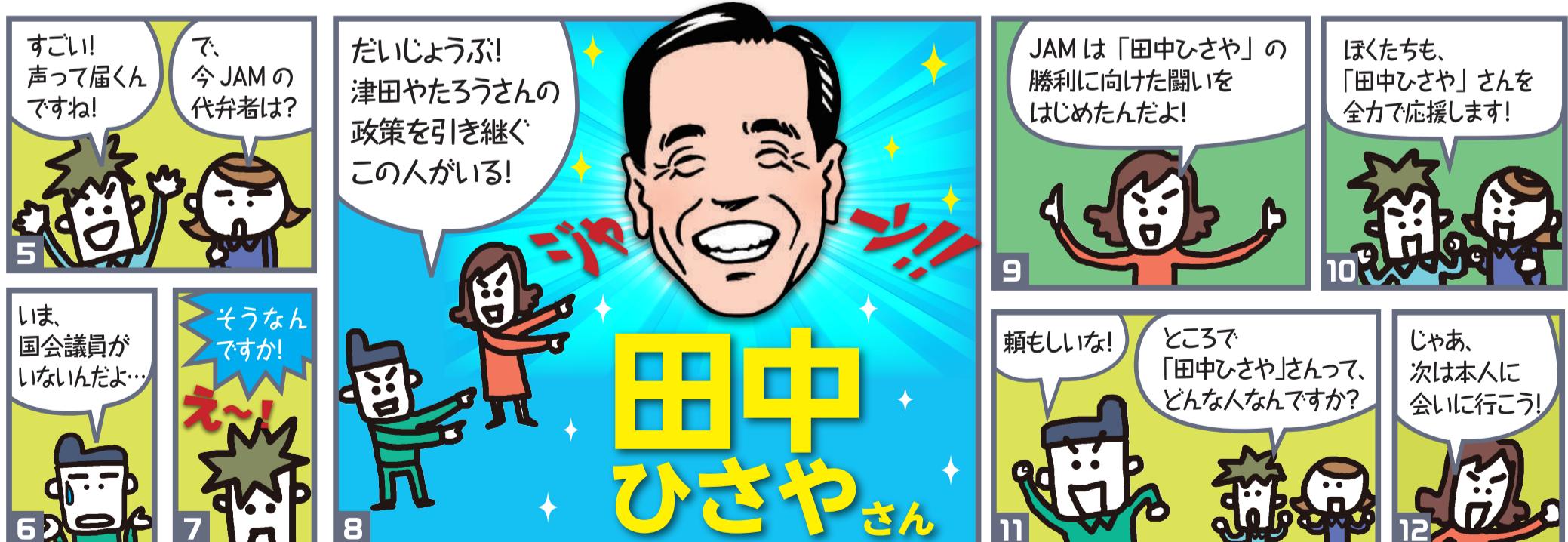
2004年当時は、いかなる理由で車検の途中で廃車を余儀なくされたとしても、自動車重量税は1円も戻って来ず、新たに車両を購入した場合は満額の自動車重量税を支払わねばなりませんでした。この法案の成立により、廃車の場合、理由の如何を問わず、月割で税金が戻ってくるようになりました。



### 2 雇調金（雇用調整助成金）の拡充により救われた！

リーマンショックにより雇用と生活が脅かされ、全国のJAM加盟単組より、悲痛な訴えが津田議員のもとに寄せられていました。

津田議員は厚生労働省に対し雇用調整助成金の制度拡充を必死に訴え、77万人の雇用を守ることが出来、さらに東日本大震災時には大幅に要件緩和を実現しました。



(株) JAM 工業の新人2人は、組合役員の説明で、「『中小ものづくり産業ではたらく者の幸せ』を追求するには組織内国会議員が必要だ！」ということに気づいたようです。次回は、「田中ひさや」さんご本人の決意をうかがいに、2人がいよいよ行動を起こします！ご期待ください。

## 私たちには「田中ひさや」さんがいる！ 「田中ひさや」さんとつながろう！

